

神奈川県ジュニア新年公認記録会

二次要項

この度は、下記大会にご参加をいただきありがとうございます。

参加クラブ数 55 クラブ 参加人数 951 名 参加種目個人 2,109 種目となりました。

競技は1面で行ないます。

この大会を円滑に実施するため、各チームおよび関係各位のご協力を宜しくお願いいたします。

1. 日 時 : 1月6日(土)・7日(日)

会場準備 1月5日(金) 19:00 (中村、大槻、伊賀上、三浦)	入場入口・更衣室・通路扇風機・プールサイド周りの椅子・机を準備します。 全ての導線確認、確保。
集合	6:45～競技役員は、メインプール入口に集合してください。 6:55～全体での打ち合わせ後、選手入場をします。 (参加チーム責任者は、必ず、出席をしてください) ※各クラブ1部プログラムがあります。
駐車場	6:15 駐車場係は、第2駐車場(テニスコート)に集合 6:25～風の回廊の入場となります。
入場時間・入場場所	7:00～メインプール入口 ※入館は川崎・横浜・中部・湘南の順に入場はします。
ウォーミングアップ A面(サウナ側) 水深 1.2m	7:15～競技終了 ※9:50～10:05 までは使用不可
ウォーミングアップ B面(電光表示板) 水深 2.5m	7:15～9:45
B面公式スタート練習	8:30～9:15 (全ダッシュレーン)
クラブ関係者入場	9:30 ※制限なし(幼稚園児以外、入場許可証が必要)
競技開始	10:00
競技終了	6日/16:40 7日/16:00
閉門時間	17:00

2. 水泳場の使用について

- (1) 監督・コーチ・選手、及びクラブ関係者以外(一般の方)は入館できない。
- (2) クラブ関係者とは、大会開催にご協力・ご理解して頂ける選手保護者と、参加クラブが入館を認めた方のみとする。『クラブ関係者許可証』の発行については、クラブチームの責任の下、発行枚数を把握して配布すること。
- (3) 保護者観覧場所は、サブプールスタンド席(場所取り、荷物での確保は禁止)及びプール2階アリーナを開放します。※アリーナでの敷物は禁止となります。
- (4) 選手・コーチの入場は、2階メインプールスタンド入口からとなります。
入場順は、川崎・横浜・中部・湘南から入場します。

- (5) クラブ関係者許可証での入場は、会場係が案内を行う。
その際、神奈川県水泳連盟の指定ホルダーに入れて頂き、常時首からぶら下げること。
ホルダーは受付にて500円で購入ができる。
- (6) 更衣室・プールサイドで荷物や内履きを間違えることが、多発しています。
必ずクラブ名、氏名を書くようにお願いします。

3. 控え場所について

- (1) 選手控え場所はメインプールの観覧席のみとし、指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (2) ストレッチスペースは、サブアリーナ、メインスタンド通路に設ける。
1回30分を目安として譲り合って使用すること。
個人のストレッチマットを使用すること。(ブルーシート等は不可)
- (3) 飲食については、スタンドの座席以外での飲食は禁止とする。
プールサイドおよび招集場所での飲み物は水筒に限り認める。
ペットボトルは禁止とする。プールサイドおよび招集所においてサプリメントの
摂取はごみ処理の観点から禁止する。
- (4) 更衣室は更衣のみ使用できる。荷物を置いたり、ロッカーを使用したりはできない。
置き荷物は、忘れ物として扱う。また、更衣室を控え場所にしたり、食事をしたりする
ことはできない。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。
サンダルなどの履物の間違いが大変多くある為、更衣の際は各自で管理すること。
- (5) 女子は女子専用荷物置き場(サウナ内)に荷物を置き、貴重品は必ず担当コーチに預け
る。
- (6) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット・室内履き・タオル・ハンカチ、脱いだ服を
入れる袋、ストレッチマットなど、自分専用の物を用意し共用しないこと。
クラブ名、氏名を書くこと。
- (7) 『競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定』を厳守すること。

4. 競技について

- (1) 本競技会は、2023年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 招集は、競技開始15分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
競技の際は荷物を入れておく袋類(クラブ名・氏名を記入)の準備すること。
- (3) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。
- (4) 棄権する場合は、所定の用紙に記入し、競技開始20分前までにリゾリューション
デスクに届け出ること。
- (5) リレーオーダー用紙提出はフリーリレーを競技開始前、メドレーリレーを午後の
競技開始前までにリゾリューションデスクに届け出ること。
- (6) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし、治療目的の場合は審判長の許可
を得ること。指定用紙は県水泳連盟HP及びJr委員会HPより印刷する。
- (7) 競技は、8レーンでタイムスケジュールどおりに行う。
- (8) 競技は、オーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、
スタート終了後、速やかに横退水すること。(背泳ぎは除く)
- (9) 背泳ぎはバックプレート、バックストロークレッジ付きのスタート台を使用。
調整は各自で行い、確実に固定されていることを確かめること。

バックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。

競技成立後、折返監察員の指示に従い横退水をすること。

(10) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。

(11) 競技後、終わった選手は速やかにメインスタンド控え場所に戻ることに。

(12) 応援については、決められた場所で行う。メガホンなどは使用禁止とする。

5. プールの使用について

(1) プール（競技はB面/電光表示板側 ウォーミングアッププールはA面/サウナ側）

①水温27.5度 2.5mに設定する。

②W-up A面は、随時、水深は、1.2mとなります。

（入水する場合は、引率コーチが管理すること）

③競技開始後のウォーミングアッププール1・2レーンはダッシュレーンとする。（ダッシュ後の引き上げまで、責任を待って行えるチームのみ可）

④指定時間よりB面は、全てダッシュレーンとなります。（当日、通告より案内）

⑤B面（公式スタート練習側）は、キックボードフィン・パドル・シュノーケルなどの練習道具の持ち込み禁止とする。

6. 送迎について

(1) 参加要項通り、保護者の送迎・駐車場の乗り入れ、及び近隣道路周辺での乗り降り等は、全て禁止です。公共交通機関を利用してください。

※タクシーで来られた際は、地下駐車場にお入りください。

（保護者への周知・徹底をすること）

(2) クラブ事情により送迎が出来ない場合、クラブ責任者に認められた方のみ、『クラブ関係送迎車両許可証』の発行を許可してください。

※クラブから必ず送迎のルール説明はしてください。

(3) 今回このような処置に関して、送迎の車の台数が増え、ルールを守らない路上駐車が近く近隣住宅からの苦情も多くあります。クラブでの送迎の車を少なくしてください。

(4) 『クラブ関係送迎車両許可証』は、クラブ責任者の氏名、捺印を記入、発行をお願いします。許可証は、運転席前に表示してください。

(5) 送迎は、地下駐車場のみとします。白線枠には駐車せず、別紙『駐車場利用』の場所で乗降をすること。

(6) 『クラブ関係送迎車両』は交通渋滞を軽減する為、川崎・横浜地域は6:45までに、中部・湘南地域は、6:45～場内への入場をお願いします。

(7) 事前申請されたクラブチームの車両・競技役員の車両は、風の回廊に駐車とする。
『駐車許可証』に記入し、運転席前に表示してください。開門 6:25

7. 注意事項、その他

(1) プログラムはクラブチームに1部、競技役員に1部を受付時に配布する。

(2) 競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。

日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」

http://swmexp.japan-swimming.jp/webexpswim/StartIndex_free